

“ふじのくに美しく品格のある邑”から季節の情報を発信



季刊誌
「むらのおと」

Vol. **22**
2019.summer



むらとりっふ

【東伊豆(南部)エリア】

- 大川(東伊豆町)
- 奈良本(東伊豆町)
- 上佐ヶ野わくわくの里(河津町)
- 伊豆見高入谷高原(河津町)
- 加増野(下田市)
- 下大沢(下田市)
- 大賀茂(下田市)

むらの声 mura note file

- こがね色の里(菊川市)
- 浮橋(伊豆の国市)
- 銅鐸と水田のふるさと中川(浜松市)
- 方ノ上(焼津市)

小谷あゆみの「むらレポ」Vol.13
沼田ロマンチック街道(御殿場市)
フィールドワークレポート
静岡文化芸術大学
久留女木の棚田
竜宮小僧伝説の邑(浜松市)
Foreigner's Eye
有東木(静岡市)
イベントカレンダー





ふじのくに 美しく品格のある^{むら}邑って？

日本一高い富士山や日本一深い駿河湾など、変化に富んだ地形と清らかな水に恵まれた静岡県は、農作物や水産物の品目数において全国トップクラス。この豊かな食材を生産する県内の農山漁村には、棚田や茶畑といった美しい風景に加えて、古くから伝わる文化や伝統が息づく地域それぞれの「宝（資源）」があります。

「ふじのくに美しく品格のある邑」とは、地域の宝を大切に思い、それを守り、次世代につなげていこうとする人々が集まって、真摯に活動を行う理想の農山漁村として「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合が認定した地域（邑）です。平成24年度に県内35市町の45地域が認定されたのを皮切りに、毎年登録数が増え続け、令和1年7月現在で129地域が名を連ねています。

「ふじのくに美しく品格のある邑」は、深い山々に囲まれた山間地の集落から、周囲が市街地化された農園まで、その個性はさまざまです。

周辺環境だけに留まらず、規模の大小、文化や歴史、特産品や名物など、129の地域にはそれぞれに特徴があり、県全域で多彩で多様な魅力を形成しています。

また、そこで活躍する人々も魅力的です。自分たちの地域を愛し、活動に誇りを持つ人たちの自信に満ちた姿は、訪れる人にとって、忘れられない「美しい思い出」となるはずです。

「ふじのくに美しく品格のある邑」の詳しい情報は連合のホームページにあります。魅力的な場所、地域の特産品、参加できるイベント情報なども掲載されているので、まずは気になる邑を訪ねてみましょう。



02

広大な田園風景の里 田んぼをキャンパスに 壮大なアートを施す

菊川市の中西部、一級河川菊
 川水系稻荷部川の両側に、約
 50haの美しい水田が広がって
 います。もとは遊水地でしたが、
 昭和40年代から平成10年にか
 けて整備され、今のような整形
 された農地になりました。秋に
 は稲穂が頭を垂れ、あたりは黄
 金色に染まります。この風景を
 元に名付けられた「こがね色

mura note file No
 #01

古代米を使った 田んぼアートで 菊川の活性化を図る

EVENT info

田んぼアート菊川 2019

- 開催 / 6月15日～8月18日の
土・日・祝日
- 時間 / 9:00～16:00頃
- 会場 / 菊川市下内田
- 費用 / やぐら鑑賞200円
採れたての野菜などの地場産品の販売

全国田んぼアートサミット

- 開催 / 7月18日(木)
- 時間 / 13:00～17:00頃
- 会場 / 菊川文化会館
アエル大ホール
田んぼアート会場

7/14に大鑑賞会、
 7/27にライトアップ鑑賞会
 も実施されます。また、9/16に「収穫
 祭」を開催予定。昨年は1人500円軽食
 付きで実施。餅つきや地場産品の販売等も
 行われました。今年の詳細は未定とのことです。



平成30年の作品「仁王像」





こがね色の里

こがねいろのさと

菊川市下内田

●車／東名高速菊川ICから車で15分
●電車・バス／JR菊川駅からしずてつ
ジャストライン(バス)菊川浜岡線・御前崎
行きに乗車「上平川」降車、徒歩20分

里」では、「田んぼアート菊川」を開催しています。
開催のきっかけは、池田正さん(現・「田んぼアート菊川実行委員会」会長)が、青森県の「田舎館村田んぼアート」を新聞記事で見たことだそうです。菊川でも「田んぼアート」がでないかと有志を募ったところ、池田さんの知り合いを中心に、地元自治会などからメンバーが25人ほど集まりました。焼津の農家から古代米を分けていただき、「田舎館村田んぼアート」の方に直接指導を仰ぎ、平成20年から実施に至りました。

当初は2、3種類の稲でシンブルな絵を描いていましたが、回を重ねるごとに種類も増え、最近では9種類の古代米を使用しています。
「古代米は、品種によって生育状況や管理方法が異なり、品種によっては、通常は水が必要となる時期でも水を必要とするものも。黄色やオレンジ色に使う稲は、暑さに弱く、色が褪せやすい」と事務局の大橋晴治さんは話します。開始から11年が経った今でも、植える時期や管理方法には苦労が多いようです。
毎年1月頃から図案を検討し始め、3月にデザインを起し、機械設計を生業としているメンバーが3次元に起こします。その後、測量しながら棒とビニールテープでラインを引き、植える位置や稲の種類の印を付けます。そして、1カ月ほど前に地元有志や子どもたちの参加を募り、田植え。6月中旬頃～8月中旬頃にオーブンとなります。年々、アートが進化している「田んぼアート菊川」。7月18日には全国田んぼアートサミットも開催されるなど、菊川の新しい観光スポットの創出に大きく貢献しています。

邑ひととササニ

若い人の参画を待っています!

年々観光客も増え、一日に300人の来場があることも。たくさんの方に観に来ていただき、喜んでもらえば嬉しいです。「田舎館村田んぼアート」は、田んぼアートの他に石ころアートを行うなど、年間を通して観光客が訪れているとのこと。菊川でもオフシーズンに何かしらの取り組みができたらと思いますが、担い手の高齢化もあり、難しい部分もあります。ぜひ若い方の参画をお待ちしています。

大橋 晴治さん

田んぼアート菊川実行委員会 事務局長。会社勤務を経て、定年後、自治会長に。実行委員長の池田さんに誘われ、田んぼアート開催3回目の年から実行委員に。「稲荷部自然環境保全クラブ」代表として、農地や農道、水路の泥上げ等の環境保全活動にも取り組む。



①②今年のメインアートには、菊川茶イメージキャラクターの「ちゃこちゃん」と、富士山、茶畑。サブアートは、ラグビーW杯にちなみ、菊川市のマスコット「きくのん」と非公認キャラクター「茶ラリーマン」がラグビーをする様子。
③棒とビニールテープで区切り、その中に苗を植えます。測量を行い、目印をつける作業は時間と手間がかかるということです。④品種ごとに分けられた古代米の種。⑤田植えの様子。今年は子どもから大人まで約300人が参加しました。⑥平成29年の作品「天狗」
⑦平成28年の作品「龍と山門」

東京の小学生とその保護者が参加した田植え体験。この機会を通じて農業や自然への興味を抱く子どもも多いそうです。

mura note file No.
#02
むらのおと

誰もが 思い浮かべるような 日本のふるさと

泥だらけになりながら田植えに没頭する東京の小学生。都会では見ることができない光景です。



り組んできました。

た広報活動等に取
備、SNSを活用し
地保全と環境整
品の開発販売、農
をもち寄り、特産
有志がアイデア
性化を目指して
会は、地域の活
に組織された同
会」。平成24年

伊豆半島の中央部、標高約270mの盆地に、のどかな田畑が広がる浮橋地区は、絵に描いたような風情にあふれる中山間地です。広葉樹に囲まれた森、随所に湧き出る豊かな水、昆虫や野鳥が飛び交う環境は、「心のふるさと」を思わせます。そんな浮橋地区の自慢と云えば、「浮橋まちづくり実行委員会」。平成24年に組織された同会は、地域の活性化を目指して有志がアイデアを持ち寄り、特産品の開発販売、農地保全と環境整備、SNSを活用した広報活動等に取組んできました。

最近では、東京都の小学生とその保護者による「親児（おやじ）の会」と連携し、田植え体験、虫取り体験、野菜収穫体験等を通じて、都市部との交流を深めています。

浮橋の伝統食は、蕎麦です。どの家庭にも蕎麦打ち道具があると云われるほど、古くから栽培されている作物ですが、地域外に出回らないため「幻の蕎麦」と呼ばれています。毎年12月に開催される「浮橋そばの里祭り」では、蕎麦打ち体験など

多様な自然と
多彩な取り組みで
人々の心をつなぐ理想郷



伊豆の国市浮橋900-5
(浮橋公民館・そばの里祭り会場)

●車／伊豆中央道・大仁中央ICより伊東方面へ約25分

●電車・バス／伊豆箱根鉄道・修善寺駅から中伊豆東海バスで約30分、浮橋停留所下車



①②「親児の会」と連携して行われる虫取り体験。男の子はカブトムシやクワガタにおおはしゃぎ。③「そばの里祭り」で名物の蕎麦を買い求める長蛇の列。2,000食が2時間で完売になります。
④地場産品直売所「大仁まごころ市場」で販売されている野菜は、通りすがりの観光客にも大人気です。⑤毎年6月に開催される「流しそうめん」。地産小麦100%の「浮橋そうめん」を使用しています。



知る人ぞ知る「幻の蕎麦」。素朴ながら深い風味が味わえます。



浮橋産の小麦を100%使用した「浮橋そうめん」と「浮橋うどん」。小麦粉本来の素朴なおおらかな旨味が味わえます。ともに1袋300円。地場産品直売所「大仁まごころ市場」で購入できます。



邑びとメッセージ

“幼少期の思い出づくり”をしています。

幼少期に楽しい思い出を作れば、その地に対する愛着が芽生え、理解や関心も深まると思います。ですから皆さん、ぜひ浮橋へ遊びに来てください。水あそび、キャンプ、月見会、餅つきなどの楽しい行事もいっぱい。ふるさとに帰って来たような気分になりますよ。

西島 知彦さん

1977年、伊豆の国市浮橋生まれ。3代続く農家としてトマト、キュウリ、お米などを栽培。中学1年の頃から子供会の活動に積極的に参加。現在は「伊豆の国市青少年活動推進委員会」の副会長を務め、地域活動のリーダーとして活躍中。



が行われ、打ち立ての蕎麦も振る舞われますが、2000食がわずか2時間で売り切れてしまっています。

一方、肥沃な丘陵畑地で栽培されるスイカや大根等の農作物は、近年、地域ブランドとして人気を博しています。新たな作物として小麦の栽培にも取り組み、地産小麦100%の「浮橋うどん」と「浮橋そうめん」も開発しました。毎年6月に行われる流しそうめんのイベントも多くの人でにぎわいます。こう

した交流は地域の住人だけでなく、地元の幼稚園、小中学校、企業等を巻き込み、さらには都市部の人たちまで惹きつけています。

多様で豊かな自然、創意にあふれる邑びとの活気、そして山村にこだまする人々の歓声。浮橋には、誰もが思い浮かべるような「ふるさと像」があります。それはまさに人と人をつなぐ心の架け橋。後世に語り継ぐべき日本の原風景がこの邑にはあります。

地域みんながひとつになり
景観整備の活動を続けることで
持続可能な農業を未来に残す

浜名湖にほど近い、都田川のほとりにある中川地区は一面に水田が広がるのどかなエリア。縄文時代の終わり頃にはすでに米作りが始まっていたそうで、弥生時代の豊作祈願の祭器と考えられる銅鐸が7つも出土。古くから稲作と縁が深かったことが分かります。考古学的価値も高く、「姫街道と銅鐸の歴史民俗資料

館」で実物を見ることが出来ます。

「2000年以上前から続いている水田の風景を維持するため、地域みなさんと一緒になって活動を続けています」

mura note file No
#03
水の文化

水田のある風景が
地域のつながりを
醸成していく

都田川のほとりに広がる約180haの水田地帯。この爽やかな風景は2,000年前から続くと言われています。





と話すのは、中川土地改良地区の理事長である伊東真英さん。自治会や老人会のみなさんが育て管理している田んぼののり面に植えた芝桜や道路脇のあじさいが、訪れる人の目を楽しませてくれます。子どもたちも夏休みのラジオ体操の後にごみ拾いをするなど、地域の住民がひとつになつて景観整備や環境美化に取り組んでいます。夏になるとホテルの鑑賞会が開かれるなど、活動

の成果は着実に現れています。

中川地区の真ん中を東西に走る都田川の両側には、およそ180ヘクタールもの水田があります。「かつては農家が多かったこの地区も、最近では兼業農家に転向したり、農地を持っていない他人に貸して農業に携わらない人なども増えてきました。活動を通じ、地域の相互理解、コミュニケーションを深めることも大切な目的のひとつ」と伊東さん。この地区では小学5年生になると、農家さんの手ほどきのもと、田植えを体験。自ら田んぼに関わることで、水田のある風景がより身近に感じられそうです。こちらの田んぼでは、有機肥料100%、農薬を5割以上削減したブランド米「細江まいひめ」や、静岡県内で初めて最高評価の特Aを獲得した「にこまる」などを栽培し、人氣を集めています。この3月には水田用パイプラインが完成し、設備面でも次世代が農業を継続しやすい環境が整いました。令和になっても、この美しい水田の風景は長く受け継がれていくはずです。



銅鐸と水田の ふるさと中川

浜松市北区細江町中川7506
(JAとびあ浜松細江支店)

- 車／東名高速浜松西ICから約15分
または 東名高速館山寺スマートICから約10分
- 電車／天竜浜名湖鉄道岡地駅から
徒歩約15分



①中川地区へと続く姫街道のそば、長さ200mにわたって植えられた芝桜が、訪れる人を出迎えてくれます。②都田川のほとりにあじさいが咲く中川地区。③この春完成したポンプ場からバイパスラインを使い田んぼに水が届けられます。④浜名湖の汚染抑止、生態系の保全にも取り組んでいます。

邑びとナツセージ

四季折々に変化する
水田の風景に癒されます

4月になると田んぼの脇に咲く芝桜が見ごろを迎えます。5月に入れば田植えが始まり、水面に映り込む夕景が幻想的です。稲がぐんぐんと伸び、一面が緑に包まれる7月。風になびく稲の姿に涼を感じることができます。秋になれば黄金色に染まった田んぼが広がり、新米を食べるのが何よりの楽しみ。1年を通じて見せるさまざまな表情は、何年住んでいても飽きることがありません。

伊東 真英さん

中川地区出身。旧細江町町長を勤め、現在は中川土地改良区理事長のほか、静岡県土地改良事業団体連合会の会長を兼任。40年以上地域のために尽力している。



09



①初夏に子どもたちと蔓挿しをしたサツマイモを収穫。
②3月には八王子神社下の水路にホタルの幼虫を放流
③新しい観光資源の創出として、達者山に遊歩道を整備し、桜苗木の植樹を行っています。④土砂を取り除き、杭を打ち、イノシシ侵入防止のために割った竹を編み込んだ「竹しがら」を作成。子どもたちのために、竹の種類や用途を伝える学習の場も設けています。



方ノ上で育った古代米を使って、秋空の下、餅つき大会を実施。あんこやきな粉をつけて、参加者にふるまいました。



EVENT info

山の手さくらまつり



- 開催／2月の第4日曜
 - 時間／10:00頃～正午頃
 - 会場／朝比奈川左岸
- 地場産品の販売や甘酒の振る舞いなど



むらとメッセージ

新しい観光資源を生み出したい

子どもたちに向けたイベントを開催すると、両親はもちろん、祖父母も参加してくれます。地域住民同士の関わりが増えるのは嬉しいことです。現在、朝比奈川の桜並木は多くの観光客で賑わいますが、これからも、農道を整備し、植樹を進め、新しい観光資源を生み出せればと考えています。

岡村 清志さん

「方ノ上美農里」代表。会社員を経て、53歳で息子とともに就農。認定農業者でもあり、地域の農家のまとめ役。米、キュウリ、ナスの生産のほか「酒米研究会」の副会長も務める。



など、地域の景観づくりを行ってきました。また、ホタルの幼虫放流や収穫体験、古代米を使った餅つきなど、子どものためのイベント、顔が見える農産物の販売会「みのりマーケット」などを開催しています。

神社の森に流れる沢には、かつてホタルが生息していましたが、近年は見かけなくなっていました。自然豊かな森に再びホタルを呼び戻したいと、農地や川を整備。ホタルの幼虫と幼虫のエサになるカワナナの放流を地元子ども会と保護者、地域の方の協力を得て実施しました。また、農家の協力

のもと、子どもたちとサツマイモの蔓挿しやトウモロコシの蒔き、収穫体験や焼き芋会などを行うことで、地域の方々の交流の場を設けました。

小学校の校長を務め、定年退職後は「方ノ上美農里」の書記を務める平井正也さんは「高齢化が進む地域ではありますが、こつした活動を通じ、地域と子どもたち、そしてその保護者たちが関わり、世代間の交流へと繋がっています」と語ります。子どもたちに地域への愛着を育む様々な取組は、地域の活性化と農業振興にも結びついているようです。

ホタルもブルーベリーも 幸せは足元にある

静岡県御殿場市沼田地区は、田んぼの向こうに見える大きな富士山が、それは美しい田園地帯です。むらでは、「沼田ロマンチック街道育成会」を結成して10年ほど前からホタルの鑑賞会を開いたり、遊休農地にブルーベリー園を開設して活動しています。夏の摘み取りシーズンには3000人も人が訪れる人気スポットです。

会の顧問を務めているのは、根上孝吉さん(82)。かつては陸上自衛隊富士学校で予算管理の仕事をしていました。電卓もコンピューターもない時代、何百億の計算をそろばんや手回しの計算機でしていましたが、根を詰めすぎてノイローゼになりかけ、なんと、座禅を始めたそうです。そこで到達したのが、「本当の幸せ、心の充足とは、足元にある」という信念。身近な人や地域を大切にすることが、自分の喜びとなつて返ってくるという考えを実践し、その輪を広げています。

さらに、平成26年、根上さんたちは、年間を通してにぎわいを生み出そうと、みんなで貯金を出し合つて直売所「農の駅」を開きました。

みんなの得意が集まる 沼田「農の駅」

静岡県ふじのくに美しく品格のある邑づくり推進委員
小谷あゆみの「むらレポ」
Vol. 13



カワニナが生息する清らかな用水路にて



小谷あゆみ

フリーアナウンサー／農業ジャーナリスト
野菜をつくるベジアナとして農ある暮らしの豊かさを提唱。全国の農村を取材。NHKEテレ「ハートネットTV介護百人一首」司会、ブログ「ベジアナの野菜畑チャンネル」で食と農に関わる情報を配信中。静岡県ふじのくに美しく品格のある邑づくり推進委員



人から人へやる気の輪
小さいから強い直売所

「農の駅」顧問の鈴木勝利さん(75)によると、出荷する会員120人のうち、沼田の生産者は30人ほど。口コミで広がり、神奈川や山梨から出荷する人もいて、品ぞろえに彩りを加えます。何よりすごいのは、わずかながらもほぼ毎年売上を伸ばし続けていること。販売速報がリアルタイムで会員のスマホや携帯電話に届くシステムで、売れ残りを極力減らします。

月20万円を売り上げる土屋哲三さん(69)は、そのコツを「クオリティ・コントロール(品質管理)、QCですよ。」と教えてくださいました。土屋さんは、元トヨタの技術者！退職後にふるさとへ戻って野菜づくりを始め、今では年間60品目を作っています。

「大切なのは課題の洗い出しです。他の人と重複しないよう、年間の作付計画を作っています」とのこと。さらに、いま人気の野菜をイン



沼田ロマンチック街道

ぬまたろまんちっくかいどう
御殿場市沼田271(農の駅)

- 車／東名高速・新東名高速御殿場ICから約10分
- 電車／JR南御殿場駅から徒歩約20分

ターネットで調べて種を取り寄せるなど、常に新しい情報を仕入れて「カイゼン」しています。

この日、土屋さんが出荷した「あまうまスナックエンドウ」は、なんと20種類のスナックエンドウを試験栽培し、選抜抜いた自信作です。他より3割高い128円ですが(それでも安いですね)、大好評で売り切れになるそうです。

こうしたやる気がまわりに「伝染」したのか、若いお嫁さん世代が手作りクッキーや漬け物を出すようになったり、さらには、90歳のおばあちゃんが、山菜を出荷するようになったそうです。すごい力ですね。

「農の駅」は単なる直売所にとどまらず、地域の人たちが得意分野を発揮する交流拠点になっています。むらを元気にするのは、こうした人から人への「やる気の輪」ではないでしょうか。あの人ががんばっているから、自分も何かしたくなる。自発的な行動は気持ちよく、長続きします。

国でも集落支援として「小さな拠点づくり」を勧めています。近所にある直売所なら、通いやすく愛着も湧きます。ステージは小さいほうが互いの顔が見え、みんなが舞台上に立てるのですね。

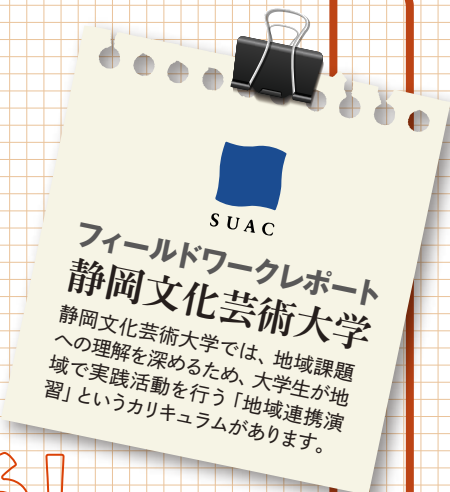


- ① 竹炭と竹酢液も農の駅で販売しています
- ② 左から、「あまうまスナック」を持つ土屋哲三さん、根上さん、親戚の作った「きよみ」を出荷する土屋恵美子さん、鈴木さん
- ③ 御殿場市川島田「農 (Minori)」の御殿場産にこだわるランチ



富士山を背景に、左から食育や農業体験とともに活動する「農 (Minori)」オーナー池田洋一さん、根上孝吉さん、筆者、鈴木勝利さん





休耕地再生プロジェクト 「引佐耕作隊」

地域連携演習のプログラムのひとつである「引佐耕作隊」は、浜松市北区引佐町「久留女木の棚田」でお米を栽培しています。毎年3月の田起こしから始まり、11月の収穫まで、週末に棚田に通い、農作業をします。収穫したお米は本学デザイン学部が製作したパッケージに詰め、「久留女木 棚田の恵」という商品名で大学生協等に販売しています。

休耕地を再生し、 棚田の「恵」を 守りたい

「引佐耕作隊」の活動目的は、休耕地の再生です。美しい景観を有する「久留女木の棚田」ですが、耕作者の高齢化や担い手不足に伴い、休耕地が増加しています。私たちが現在耕している田んぼ（約500㎡）も以前は荒れ果て、雑草が生い茂る

棚田を守る！文化を守る！ 耕作を通して地域に元気を

土地でした。地域に役に立てたという思いから、2016年度より耕作を始めました。

棚田には食料生産の場としての機能だけではなく、多様な生物を育む機能や水を貯える天然のダム機能、景観で人々に癒しを与える機能があります。これらは「棚田の多面的機能」と呼ばれています。都市部に暮らす私たちは棚田から様々な恩恵を享受しています。しかし、普段の生活の中ではその恩恵に気付く機会はほとんどありません。そこで、「久留女木 棚田の恵」では「棚田の多面的機能」をお米のパッケージで表しました。デザインを通して、棚田の役割を多くの消費者に理解してもらおうことを目指しています。

お米作りを通じた 地元住民とのかかわり

地元の方々は初心者ですが、お米作りのいろはを指南してくれます。2017年度からは、久留女木地域のお祭り「川合淵祭り」（7月第一土曜日開催）にも参加しています。昨年は私たちもこの祭りに参加し、久留女木地域に関するクイズを行いました。地域住民の仲井政雄さんからは「地元

とは関係のない学生たちがやってくれるのはうれしい。今年のお祭りも楽しみ」と温かい言葉をもらいました。まだまだ「新米“ファーマー”ですが、これから地元の方々とともに、お米作りにも地域の文化や伝統の継承にも取り組みます。

文：中野七海（文化政策学部
文化政策学科3年）



2018年度「久留女木 棚田の恵」のパッケージ



- ①「川合淵祭り」に参加
- ②地域の方がサポートしてくれる
- ③田植え前の代掻きをしている様子
- ④収穫の様子

久留女木の棚田 ～竜宮小僧伝説の邑～ くるめきのたなだ〜りゅうぐうそうぞうてんせつのむら〜

浜松市北区引佐町西久留米63-4
(旧) 久留米小学校

- 車／新東名高速浜松いなさICから15分、浜松SAスマートICから20分
- 電車・タクシー／JR浜松駅から「浜川儀光」行き乗車、「おぞ測」下車、徒歩40分

県内屈指の耕作面積を誇り、日本の棚田百選、静岡県棚田等十選に選定され、静岡県景観賞を受賞するなど静岡県を代表する棚田の一つです。棚田を次世代に引き継ぐため、H6に地元農家による「久留女木里山の会」、外部との橋渡し役としてH27に「久留女木竜宮小僧の会」が発足しました。また、H21より不二総合コンサルタント(株)と一社一村しずおか運動に取り組むなど、多くの人達の協力も得てこの美しい棚田が守られています。

F MURA NOTE FOREIGNER'S EYE

外国人から見る邑のあれこれ



わさび田を案内してくれた有東木のみなさん。左から 望月悦子さん・白鳥道代さん・望月義弘さん・パメラさん・チアゴさん・望月敏明さん・宮原友光さん

世界も注目のWASABI発祥の地！

静岡市内から山道を車で走ること40分、別世界のような田園風景が広がるわさびの発祥地・有東木に辿り着きました。

有東木では、自治会副会長の望月敏明さんがわさび田を案内してくれました。わさびは有東木で420年以上前に初めて栽培されたそうです。今でも、石で積み上げて作る畝石式わさび田を利用した伝統的な栽培方法で、高品質なわさびを生産しています。わさびを育てるためには、豊富な湧水と安定した涼しい気候が必要で、こうした条件が揃う場所はフィリピンにはなく、伝統的な栽培方法を大切にしていることが印象的でした。

わさびは根茎だけでなく、全部食べられることを望月さんに教えてもらいました。寿司と刺身に使うすり下ろす根茎はもちろん、葉を天ぷらに、茎をわさび漬けやサラダにしたり、様々な料理に活用できることは驚きです。自家製のわさびアイスも試食しましたが、わさびの粒が入っていて、甘味と上手く調和していました。外国では、わさびといえば寿司にしているものというイメージが強いですが、フィリピンの豚肉料理にも使えそうだと思います。

うつろぎの皆さん。左から 西島和子さん・宮原加代子さん・白鳥明美さん・望月友代さん・宮原恵美子さん



甘くてツーンと辛い！ 本物の味にびっくり！

わさび田巡りの後、「うつろぎ」で名物「さびめし定食」を食べました。これまで味わったすり下ろしたわさびは辛いイメージでしたが、ここで食べたわさびには、なんと、甘さも感じられたのです。また、辛さもほのかな辛さで、そのままでも食べられるほど。味の違いにも驚かされました。わさび田の美しい景色を観ながら、新鮮なわさびを食べられるという体験は、外国人旅行者にとっても忘れられない思い出となるでしょう。

なお、食べ方がわからない外国人も、ご心配なく。店員さんから美味しい食べ方を親切に説明してもらえます。

最後に、わさび漬けの体験をしました。素人の私でも短時間で作ることができました。日本ではわさびを含めて、何でも漬物になることは、驚くべきことです。

見て、味わって 世界農業遺産WASABIを体感！

「静岡水わさびの伝統栽培」は世界農業遺産として認定され、その事実は日本人だけでなく、外国人にも、わさびの発祥地の価値を再確認させました。有東木はわさび栽培を学び、そして邑人のおもてなしを体感できるところです。皆さんもぜひ訪れてみてください。〈文：パルマ・パメラ〉



急勾配な地形に天まで続きそうなわさび田
これまで守られてきたことがすごい！



WASABIの葉の
天ぷらにアイスク
リーム、わさびには
こんな味わい方が
あるとは...



有東木

うとうぎ

静岡市葵区有東木280-1 (うつろぎ)

- 車／新東名高速新静岡ICから約40分
- 電車・バス／JR静岡駅からバス「安倍線」運転免許センター行き（麻機行き除く）で約75分、「有東木橋」下車すぐ

わさび栽培発祥の地であり、平成30年3月に伊豆地域のわさび生産地とともに、「静岡水わさびの伝統栽培」として世界農業遺産に認定されました。地域の女性を中心となって運営する「うつろぎ」には、手作りの味を求めて、都市部からも多くの人が訪れています。



冷たい水の流れる
わさび田で本物のWASABI
の大きさにびっくり！



静岡県くらし・環境部多文化共生課 国際交流員
パルマ・パメラ【フィリピン】

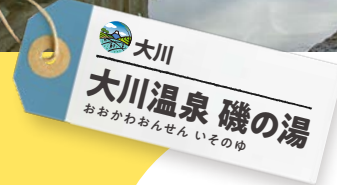


静岡県くらし・環境部多文化共生課 国際交流員
チアゴ・フェルナンド【ブラジル】

MURATRIP むらトリップ 東伊豆(南部)エリア

「ふじのくに美しく品格のある邑」をエリアごとに案内する新企画! 各邑イチオシの「食」やアクティビティの情報を紹介していきます。ぜひ週末プチトリップに訪れて、次はあなたが、新たな邑の魅力を見つけてください。

男女別の露天風呂は、まさに目の前が海!



1 海を一望する露天風呂でスローライフを楽しんで

東伊豆まち温泉郷の玄関口にある、波打ち際の小さな露天風呂「磯の湯」。大川の海を一望しながら、あふれる自然の中で、蕩々とあふれる温泉を楽しめます。周辺にはアマゴ釣りができる清流の向井田川や、築城石の石切り場の名残り「ぼ泣き石」などがあり、ゆっくり散策するのもおすすめです。

- 📍東伊豆町大川4-1 ☎0557-22-0248
 ●時間/11:00~18:00(金土日祝と7・8月は~20:00)※荒天時休業
 ●料金/500円
 ●交通/車:東名高速沼津ICまたは新東名高速長泉沼津ICから約115分
 電車・バス:伊豆急行 伊豆大川駅から徒歩10分



旧道脇にある「ぼなき石」。江戸城の築城石で町の文化財に指定されています。



2 海をのぞむ観光農園で季節の果実狩りを体験

海岸線まで迫る丘陵地の奈良本には、多彩な柑橘類を栽培する樹園やいちごハウスが広がり、季節の味覚狩りが楽しめる観光農園が数多くあります。みかん狩りやいちご狩りを楽しんだ後は、奈良本けやき公園の無料足湯で、癒しの時間を過ごしてみても。



近くのけやき公園の足湯。無料です。

- 🍊 みかん狩り
 📍樋ノ口園 東伊豆町奈良本1319 ☎0557-23-1339
 📍丸鉄園 東伊豆町奈良本1401 ☎0557-23-0120
 ●時期/1月1日~6月中旬
 ●時間/9:00~16:00
 ●種類/ポンカン・ネーブル・ニューサマーオレンジなど
 ●料金/大人(中学生以上)500円、子供(4才~)400円



- 🍓 いちご狩り
 📍樋ノ口園(同上) 📍丸鉄園(同上)
 📍ストロベリーファーム太田農園 東伊豆町奈良本153 ☎0557-23-0050
 📍いちごらんど中西 東伊豆町奈良本1381-2 ☎0557-23-0187
 ●時期/12月中旬~5月上旬 ●時間/9:00~16:00
 ●種類/章姫・紅ほっぺ など ●料金/1,800円(12月中旬~1/3)、1,600円(1/4~2/28)、1,400円(3/1~3/31)、1,100円(4/1~4/30)、800円(5/1~5/6)
 ●交通/車:東名高速沼津ICまたは新東名高速長泉沼津ICから約90分、国道135号線「湯ノ沢」交差点から5分
 電車:伊豆急行伊豆熱川駅から車で5分

上佐ヶ野わくわくの里 ブルーベリー狩り

ブルーベリーは小さな子どもも摘みやすく、人気の味覚狩りです。園内ではお一人様40分間、食べ放題!

3

絶品かき氷もおすすめ! 夏ならではの味覚体験

河津町上佐ヶ野地区に2008年にオープンしたブルーベリー狩り農園「河津ブルーベリーの里」。3,000坪以上の広大な園内には「ホームベル」「ウッタード」などの品種が約1,000本植えられており、摘み取り体験が楽しめます。自家製シロップをかけた「ブルーベリーかき氷」も要チェック。

- 📍河津ブルーベリーの里
 河津町川津篠場1519-1 ☎0558-35-7371
 ●期間/7月13日~8月25日
 ●時間/9:00~16:00 ●料金/一般800円、小学生500円(幼児無料)
 ●交通/車:東名高速沼津ICまたは新東名高速長泉沼津ICから国道414号経由(約80分)「上河津郵便局」の角左折
 電車・バス:伊豆急行河津駅から南伊豆東海バス・河津七滝方面行きに乗車「下佐ヶ野」下車、徒歩15分



人気の「ブルーベリーかき氷」もどうぞ!

人気の天せいろ。
手打ちはコシが違
います。大豆コロッ
ケもおすすめ。



加増野
加増野ポーレ
ポーレのそば

邑びとの笑顔とともに 手打ちそばに舌鼓を打つ

加増野の女性たちが運営する手打ちそば処「加増野ポーレポーレ」。一番の人気メニューは、季節の地野菜の天ぶらがつく「天せいろ」1,100円。かけそばは800円。西伊豆産の鰹節で丁寧だしをとったそばつゆも大好評。農産物加工品の販売や、そば打ち体験などの各種体験メニューもあります。

加増野ポーレポーレ
下田市加増野481-3
☎0558-28-0002

- 時間(お食事処)／11:30～14:00
- 休日／火曜
- 交通／車：東名高速沼津ICから約130分、新東名高速長泉沼津ICから約140分
- 電車・バス：伊豆急下田駅から南伊豆東海バス松崎方面行き乗車、「加増野」下車



「かぞうの」に暮らす女性たちが心を込めてそばや味噌を作ります。

4

緑に囲まれた秘湯で 心と体をのんびり癒す

海岸線から離れた高原地帯にある、良質な源泉かけ流しの秘湯。地域で運営されているため、邑びととのふれあいも楽しみの一つです。温泉横にある木造長屋式のコテージには、7名まで宿泊できる部屋が3室。地元の食材を持ち込んで家族や仲間と料理を楽しむのがおすすめです。地場産品の直売所にもぜひ立ち寄ってみて。

河津町見高2064-13
☎0558-32-3556

- 時間／10:00～21:00(受付20:00まで)
- 休日／木曜(祝祭日の場合は翌日)、8月は無休
- 料金／大人(高校生以上)500円、小中学生250円、幼児無料
- 交通／車：東名高速沼津ICまたは新東名高速沼津長泉ICから約100分
- 電車・バス：伊豆急河津駅から東海バス「入谷中村」行き乗車、「仲ヶ野」下車、徒歩20分



直売所には
新鮮な地元
野菜がずらり。

下大沢
開国紅茶
かいこくこうちゃ

6

開国のまちの新ブランド 貴重な紅茶を味わって

下田市に唯一残る下大沢の茶畑で収穫される“やぶきた”品種の無農薬茶葉を、手作業で商品化した「開国下田紅茶」。年間わずか100kgの収穫で、紅茶になるのはたったの20kgという、とても貴重な紅茶です。カフェでは販売の他、メニューとしても提供しています。ぜひ味わってみて。

よろずカフェらくら
下田市1丁目7-9
(下田紅茶の会)
☎090-1418-8301

- 時間／10:30～21:30
- 休日／火曜・第4水曜
- 交通／伊豆急下田駅から徒歩5分(駐車場なし)



毎年5～6月には茶摘体験(500円)も開催(2019年は終了)。



ハリスティー
に始まりバリ
エーションも豊富
に。お土産に
もぴったり。

大賀茂
みかん狩り・柿狩り

7

陽の光をいっぱい浴びた 秋の味覚を満喫!

大賀茂の「まつば農園」では10月中旬から11月にかけて、みかん狩りと柿狩りが体験できます。収穫を楽しみながら、その場で味わうことができ、なんと園内食べ放題。みかんの種類は「早生温州」と「早生みやかわ」、柿は「次郎柿」と「富有柿」です。おみやげ用の販売もしています。

まつば農園
下田市大賀茂336-2
☎0558-22-8400

- 期間／10月中旬～11月
- 時間／9:00～16:00
- 料金／みかん狩り：大人400円、子供300円
- 柿狩り：大人500円、子供300円
- 交通／車：東名高速沼津ICまたは新東名高速長泉沼津ICから国道414号経由(約105分)
- 電車・バス：伊豆急下田駅から南伊豆東海バス「堀切」行き乗車(約10分)、「桂口」下車、徒歩5分



秋の果実を食べ放題。地元の子どもたちにも人気です。

西 こがね色の里

7月14日(日) 田んぼアート鑑賞会

田んぼアートをやぐらから鑑賞
 菊川市下内田4044-1より南東へ1km先
 岡こがねの里(代表:大橋晴治) ☎090-7910-7296
 ●やぐら入場料200円

西 天方

7月中旬～9月上旬

鮎のつかみ取りや創作
 体験で思いづくり

アクティ森の夏休みイベント

▲アクティ森
 周智郡森町問詰1115-1 ※無料駐車場あり
 岡アクティ森 ☎0538-85-0115

東 浮島地区

7月21日(日) 9:00～11:00

浮島ひまわり写真撮影会&コンサート

浮島ひまわりランド(北・中・南畑)約3,500㎡に地域の
 みんなで咲かせたひまわりの写真撮影会とたなか
 みどりさんのコンサート。浮島ひまわり&景観写真コ
 ンテストも募集。催事日以外、終日無料開放

▲沼津市平沼字俣下436ほか(看板表示あり)
 ※北側隣接空き地駐車場約30台を利用(無料)
 岡浮島地区環境保全推進会事務局(長澤)
 または浮島地区センター
 ☎090-2263-2362、055-968-1322

東 西澤水系

7月23日(火) 18:00～

北久原の湯立て神楽

疫病や災いを追い
 払う神楽の舞

▲北久原浅間神社境内
 御殿場市北久原352 ※駐車場あり
 岡北久原神楽保存会(田代) ☎0550-81-2227

西 ひずるしい鎮玉

7月27日(土) 10:30～14:00(10時集合)

鎮玉リバーリンピック2019

竹カヌーを作るなど川遊びを通じて自然環境を学ぶ。

▲瀬淵川(都田川漁協裏)
 浜松市北区引佐町渋川4375-1
 ※駐車場あり
 岡NPO法人ひずるしい鎮玉
 ☎053-544-1045(担当:廣瀬)
 ●会費/大人2,000円、
 子ども1,000円(予定)
 ●定員/親子15組(先着順)



西 夢未来くんま

7月28日(日) 9:00～15:00

熊平川遊び

ツリークライミング(木登り)、
 水生生物の観察と川遊び

▲熊平水辺の里アウトキャンプ場
 浜松市天竜区熊976-1 ※駐車場あり
 岡NPO法人夢未来くんま(9:00～16:00 木曜休)
 ☎053-929-0636(担当:石打)
 ●会費/大人1,000円、子ども2,000円
 ●定員/子ども30人・大人20人

西 ひずるしい鎮玉

7月28日(日) 8:30～14:00 ※予定

鮎の友釣り体験2019

「鮎の友釣り」を夏の清流で体験。ベテランインス
 ラクターから丁寧に学べる。初心者大歓迎。お昼は
 鮎の塩焼き

▲川合測公園 浜松市北区引佐町西久留米木
 ※駐車場あり 岡NPO法人ひずるしい鎮玉
 ☎053-544-1045(担当:廣瀬)
 ●会費(予定)/3,500円(入漁料、おとり鮎、昼食、
 保険料含む) ●定員/先着10名

西 天方

6月上旬～ 太田川水系の鮎釣り

清流での鮎の友釣りが解禁

▲太田川、吉川・三倉川
 岡太田川漁協 ☎0538-85-3080

西 森町南部

～7月下旬～ スイートコーン収穫時期

行列ができる朝採りスイートコーンの直売

▲森町内の各直売所
 岡森町役場産業課
 ☎0538-85-6315



西 森町南部

～7月20日(土)

香勝寺の桔梗が見頃

4万本、日本一の
 桔梗園が見頃

▲鹿苑山 香勝寺
 周智郡森町草ヶ谷968 ※無料駐車場あり
 岡香勝寺 ☎0538-85-3630

東 三島箱根西麓地区

7月6日(土) 9:00～12:00

三島馬鈴薯祭

馬鈴薯の直売、野菜や飲
 食物の販売

▲JA三島函南農産物直売所フレッシュ

錦田店 三島市谷田字城ノ内141-1
 北上店 三島市幸原町1-13-19
 函南店 函南町仁田9-1

岡JA三島函南販売課 ☎055-971-8217

中 池の谷・閑蔵

7月上旬～11月 池の谷キャンプ場

集落で運営するキャンプ場。希望があれば「北限の
 川根茶」の呈茶も。

▲池の谷キャンプ場 川根本町千頭528-5
 岡川根本町まちづくり観光協会 ☎0547-59-2746

東 パノラマ遊花の里

7月13日(土) 9:00～11:00
 (雨天の場合14日)

裾野市パノラマロードを花でいっぱい
 にする会コスモス種まきイベント

裾野市パノラマロードを花でいっぱいにする会の会
 員(市民団体)とボランティアによるコスモスの種ま
 きイベント

▲パノラマ遊花の里

裾野市須山地区
 岡裾野市パノラマロードを花でいっぱいにする会
 事務局(勝又友揮) ☎055-995-1823(農林振興課)
 ●1人1本飲み物を支給

伊 上佐ヶ野わくわくの里

7月13日(土)～8月25日(日) 9:00～16:00

ブルーベリー狩り園開園

地域手づくりのブルーベリー狩り園が開園

▲河津ブルーベリーの里

河津町川津筏場1519-1 ※駐車場あり
 岡河津ブルーベリーの里
 ☎0558-35-7371(期間中のみ)

中 けっこい瀬平

7月14日(日) 「平谷の流し焚」奉納
 (町文化財指定)

水害、水難防止、併せて農業振興を祈願する。

▲平谷の河川(大井川) 川根本町瀬平区
 岡瀬平けっこにせつ会(事務局長:原田)
 ☎0547-56-0681

Event Calendar

県のイベントカレンダー

* 2019 summer



7月 July

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8月 August

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

9月 September

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					



あなたのご意見を
お聞かせください

〒420-8601
 静岡県静岡市葵区追手町9番6号
 静岡県経済産業部農地局農地保全課
 FAX 054-221-2809
 E-mail: nouchihozen@pref.
 shizuoka.lg.jp

※ご意見とともに、住所・氏名・電話番号・年齢をご記載ください。
 ※頂いたご意見は次号以降に掲載させていただきます。
 ※個人情報、連絡のため以外には使用いたしません。

西 夢未来くんま

**9月14日(土) 13:00~9月16日(月)
★二泊三日**

アルプホルンセミナー

全国からアルプホルンが集合しセミナーを開催
【1日目】午後から紹介とセミナー【2日目】セミナー
【3日目】11:30~受講者発表会(水車の里かあさの
店前:浜松市天竜区熊1976-1)、午後は会場を移
して受講者と指導者でアルプホルンコンサート

旧熊中学校

浜松市天竜区熊2153 ※駐車場あり
園NPO法人夢未来くんま(9:00~16:30 木曜休)
☎053-929-0636(担当 大平)
●会費(予定)/大人20,000円 ●定員/定員20名

伊 日本一のだいの里「多賀」

**9月14日(土)~16日(月・祝)、
21日(土)~23日(月・祝) 9:00~15:00**

ながはま特設市 季節の農作物や魚介類等
の販売、フリーマーケット、
ステージイベントも開催

長浜海浜公園

熱海市上多賀地先 ※無料駐車場あり
園熱海市多賀観光協会 ☎0557-67-2255

西 こがね色の里

9月16日(月・祝)

稲刈り体験

菊川市下内田4044-1より南東へ1km先
園こがねの里(代表:大橋晴治) ☎090-7910-7296
●会費/稲刈り体験代500円(保険、お弁当)

東 白糸の里

9月21日(土) 10:00~13:00

稲刈り体験

平成棚田で農業体験。白糸コシヒカリの鎌での刈
取りと稲刈機械へ乗車しての刈取り(お米販売)
昼食(白糸コシヒカリのおむすび、豚汁、他)あり

平成棚田 富士宮市原

園ふじのくに美しく品格のある白糸の里
(佐藤俊治) ☎090-2181-3962
●参加費/大人(中学生以上)2,000円



西 地域いきいき共生! 恩地町環境みどり会

毎月第3日曜日 9:00~9:30

恩地町みどり朝市 地元の農産物販売

恩地町公会堂広場

浜松市南区恩地町443 ※駐車場あり
園地域いきいき共生! 恩地町環境みどり会
(代表:見野) ☎053-426-2888

西 竜ヶ石山~西四村の里~

通 年

竜ヶ石山ハイキングコース

標高359.1m棚田の緑と遠州灘のコントラスト

竜ヶ岩洞(集合) 浜松市北区引佐町田畑193

※オープンデッキ、トイレ、駐車場あり
園里山元気もりもり隊西四村ふるさとの会
☎053-543-0108(竜ヶ岩洞:小野寺)

**東 五感で癒さ
れる湧水の里
いのかしら**

**8月18日(日)
11:00~13:00
(10:30~受付)**

陣馬の滝祭り(わさびすりおろし体験)

当日申込みで参加可能。猪之頭で生産された
「わさび」をすりおろして味見

猪之頭「陣馬の滝」周辺

富士宮市猪之頭529 ※祭り駐車場を利用(無料)
園特定非営利活動法人猪之頭振興協議会
☎0544-52-0119



西 大好き! 浜川

**8月18日(日)
11:00~13:00 (10:30~受付)**

鮎のつかみ取り

池に放流した「あゆ」を素手にて捕まえ、炭火
で焼いて食べる。鮎の塩焼き2匹+五平餅1本

浜川親水公園

浜松市北区引佐町浜川 ※駐車場あり
園てんてんゴーレふ川 ☎053-545-0452
●会費等/1500円
●ぬれても良い服装(水着)をご用意ください
●定員/40名(最少催行20名)



東 白糸の里

8月19日(月) 18:00~21:00

伝統行事「文殊祭典と竹灯籠」

手筒花火・子供手筒花火、文殊太鼓の実演・
参道に竹灯籠

文殊堂境内 富士宮市原

※駐車場は白糸小学校校庭を利用(無料)
園原区自治会(担当/馬飼野行雄)
☎080-3663-6397

中 殿

8月23日(金) 18:00~19:30頃

虫送り

松明を焚いて火の中に飛び込む
害虫を駆除し、駆除した虫の供養
を行い豊作を祈願する伝統行事

殿公会堂付近 藤枝市岡部町殿地区

※玉露の里駐車場を利用(無料)
園殿町内会 ☎054-668-0827

東 パノラマ遊花の里

9月14日(土)・15日(日) 9:00~15:00

**第9回富士山すそのパノラマロード
コスモスまつり**

パノラマ遊花の里でコスモスの開花時期に合
わせ、販売ブースを設置、ステージイベント等
を行う他、スタンプラリー(ぐりんば、JAそば畑と
の三大花祭り)を実施

パノラマ遊花の里

裾野市須山地区 ※無料駐車場あり
園裾野市パノラマロードを花でいっぱいにする
会事務局(勝又友揮)、裾野市観光協会事務局
(勝又修)
☎055-995-1823(農林振興課)
☎055-992-5005(裾野市観光協会)

東 沼田ロマンチック街道

8月1日(木)~9月中旬 10:00~15:00

沼田ブルーベリー狩り園開園

食べ放題を楽しめるブルーベリー狩り園が開園

御殿場市沼田146付近 ※駐車場あり

園沼田ロマンチック街道育成会(根上)
☎090-7859-3570
●参加費/小学生以上500円

東 西澤水系

8月4日(日) 13:30~ 案山子づくり

老人クラブと子供会が共同で案山子を作る。

北久原浅間神社境内

御殿場市北久原352 ※駐車場あり
園西澤水系環境ネットワーク(代表:田代)
☎0550-81-2227

西 はるの山の楽校

**8月11日(日) 13:00~
8月12日(月) 11:30頃 ★一泊二日**

夏休み子ども自由研究&工作

春野高原へ泊り、小学生の夏休み自由研究(星・自
然)や工作(木工作りや手作り天体望遠鏡)を応援

春野高原(春野山の村内第2駐車場集合)

浜松市天竜区春野町杉943-1 ※駐車場あり
園事務局: info.haruno.yamagaku@gmail.com
(体験宿泊担当:内山)
FAX:053-984-0320 ☎053-984-0311
●参加費/7,000円(一泊二日の宿泊代・保険・
2食付) ※子供の工作代としてプラス3,000円

西 敷地村

8月14日(水) 17:00~20:00

遠州大念仏踊り「蟬しぐれの盆」

遠州大念仏・子供念仏5団体が、それぞれ特徴あ
る大念仏踊り、子供念仏を披露する。

豊岡東交流センター

磐田市敷地1187-3 ※駐車場あり(協力金500円)
園豊岡東交流センター ☎0539-62-6669

中 徳山

8月15日(木) 18:30~21:00頃

徳山の盆踊

鹿ん舞・ヒーヤイ・狂言で構成される国指定重要
無形民俗文化財「徳山の盆踊」を奉納

川根本町徳山浅間神社

榛原郡川根本町徳山地内
※徳山コミュニティセン
ター駐車場利用(無料)
園徳山古典芸能保存会
徳山区事務所
☎0547-57-2843



中 緑結びの村くのわき

8月16日(金) 久野脇区灯篋流し

ご先祖様を供養するための灯篋流し

川根本町久野脇グランド前の河川(大井川)

園くのわき親水公園管理運営組合
☎0547-56-1781

西 田原地区

8月17日(土) 18:00~21:00

田原夏祭り

盆踊りを楽しんだりして交流を深める。

田原交流センター敷地内

磐田市三ヶ野1045-3 ※駐車場あり
園田原交流センター(清水) ☎0538-35-4269



農山村にかかわる相談にぜひご活用ください！

相談
無料

むらづくりワンストップ窓口 によこそ

「〇〇について勉強したい!」「地域資源の掘り起こしや、新たな活用を考えたい!」
「企業と連携して、新たな取り組みをしてみたい!」
「むらづくりを応援したい!」「農産物を活用したビジネスをしたい!」など、
相談事がありましたら、お近くのワンストップ窓口へご連絡を!
窓口がアドバイスやマッチングをお助けします。

農山村でのイベント・ビジネス研修会



地域づくりアドバイザーによる
研修会・交流会

情報
発信

旬な農山村の情報を
「むらサポ」WEB・
フェイスブックで広報します

【情報内容の例】
・農山村でのイベント開催
・ボランティアの募集
・農産物販売の開始



出張相談会

農山村や企業のよろず相談

連携
支援

むらとまちの人々との
連携を支援します

【支援内容の例】
・地域の特産品を用いた商品開発
・企業や大学とのマッチング
・他の邑の取組紹介、
交流会の開催

むらづくり
ワンストップ窓口

地域づくりに役立つ研修会や、相談会、
交流会も年に数回開催中!

【参加無料】

他の邑との
ネットワークも
広がります。

農山村のよろず相談室を
受けつけます

【相談内容の例】
・〇〇の手法を勉強したい
・邑への移住者を増やしたい
・農業をやってみよう

各種
相談

県の地域づくり
アドバイザーや
環境学習コーディネーターが在籍
しています。



伊豆地域

特定非営利活動法人NPOサプライズ

伊豆市修善寺75ドットツリーオフィス ☎0558-99-9120 (平日のみ9時から16時)
☒ cityizu@gmail.com

東部地域

特定非営利活動法人ホールアース研究所

富士宮市下柚野165 ☎0544-66-0790 (9時から17時)
☒ npo@wens.gr.jp

中部地域

一般社団法人SACLABO

藤枝市若王子705-2 ☎070-5332-3955 (9時から18時)
☒ saclabo.mail@gmail.com

西部地域

浜松市市民協働センター(浜松市民協働サポートグループ)

浜松市中区中央1丁目13-3 浜松市市民協働センター内
☎053-457-2616 (9時～21時30分 ※12/29～1/3を除く)
☒ kyoudou6@machien-hamamatsu.jp

むら
サポ し す お か
農山村サポーター



オフィシャルウェブサイト
www.shizuoka-murasapo.net

しずおか むらサポ 検索



Facebook
www.facebook.com/shizuokamurasapo/



ふじのくに
美しく品格のある邑
Charming and Graceful Villages in "FUJINOKUNI"
「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合



オフィシャルウェブサイト
<http://www.fujinokuni-mura.net>

美しく品格のある邑 検索



Facebook
<https://www.facebook.com/muradoki/>
ふじのくに美しく品格のある邑づくり
情報発信チーム『邑ドキッ!』